

森づくり 支援倶楽部

倶楽部会報誌

Vol. 07

2009/10

ニュース

花粉発生源対策主伐事業の流れ

農林総合研究センター「スギの採種園」報告

平成21年度上半期
「企業の森」事業報告

秋のイベントのご案内

花粉の少ない森づくり運動メールマガジンはじめました！

会員イベント参加者募集!!

花粉発生源対策主伐事業の流れ

都民の方から、花粉対策室に「スギを伐採する主伐事業は、どのように進めているのですか？」との問い合わせがあります。主伐事業の作業は大きく分けて、①森林の調査・評価 ②スギ林の伐採・搬出 ③木材の販売 ④造林・保育で構成されます。今回は、①森林の調査・評価 についてご紹介します。

主伐事業は、森林所有者への事業の内容・主旨を説明することから始まります。森林所有者の理解が得られると、森林の調査を行います。職員が森林に入り、伐採・搬出に支障はないか、スギ花粉を多く発生する樹齢30年生以上の樹木なのか、伐採後に植栽が可能かなどを確認する「山見」と呼ぶ調査を行います。ここで



▲毎木調査中の職員

伐採・搬出等が可能と判断すると、対象森林の周囲を測量し、伐採や管理する面積を求めます。測量が終了すると、毎木調査を実施し、スギ1本

森林所有者からの事業申込み

森林の調査・評価

- 測量調査 (面積)
(伐採面積や管理面積の算定)
- 毎木調査 (材積)
(胸高直径と樹高から算定)
- 評価額の決定
(材積や伐採経費等から算定)

森林所有者と財団との購入契約

スギの伐採・搬出

森林の保育・管理

(20年又は30年)

- 花粉の少ないスギの植栽
- 下刈 (雑草の除去)
- 間伐・枝打等
- 見回り・管理

花粉対策専用の貯木場

木材の販売

1本の胸高直径(根元から約1.2mの高さの位置)を計ります。木の直径と高さから森林全体の材積(木材の体積でm³で表します)を求めます。事業開始以来、約145haのスギ林を購入しました。測定した本数は、約13万本にも達します。

最後に、森林の材積と全国平均木材価格から木材の評価額を求め、ここから伐採・搬出経費を差引いた額を買取価格とします。森林所有者が、この買取価格に同意いただければ、財団がスギ林を購入します。

今回は、②スギ林の伐採・搬出について、紹介します。

農林総合研究センター「スギの採種園」報告

花粉の少ないスギの種子をつくっています！

東京都農林総合研究センターでは東京都から受託して、花粉の少ないスギの採種園を整備し、種子の生産を行っています。

花粉の少ないスギ品種について

成長や形質など優れた性質を持つ樹木を精英樹といえます。東京都は昭和33～35年に多摩地域にある精英樹の母樹から採種し、そのクローン(挿し木で殖やした個体で同じ遺伝子情報を持つ)を(独)森林総合研究所に納めています。同研究所により全国のスギの精英樹についての調査・選定が行われ、平成20年度末までに、花粉生産量が一般のスギに比べ約1%以下である「西多摩2号」「西多摩3号」「西多摩14号」などの少花粉スギ135品種が選定されました。

花粉の少ないスギの採種園について

研究センターでは、東京で植栽可能な上記3品種

を含む少花粉スギ15品種420本を、隣の木が同じ品種にならないよう圃場に配置して採種園を造成しました。3月下旬ごろからふくらみ始めるスギの球果を、その中にできた種子が飛散する直前の秋まで熟成させてから収穫します。乾燥・精選等の工程により種子を生産し、発芽検定等を行い保存します。

苗木の育成について

生産された種子は、東京都山林種苗緑化樹生産組合に譲渡され、多摩地区の苗木生産農家によって、2～3年かけて花粉の少ないスギの山出し苗として育てられます。



▲花粉の少ないスギの採種園

▼スギ種子の芽生え(6月)



平成21年度上半期「企業の森」事業報告

協定締結が新たに2件

(財)東京都農林水産振興財団「花粉の少ない森づくり運動」では、協賛企業・団体に森林整備費を負担していただく「企業の森」を実施しています。このたび、4月22日に「企業の森・東芝府中(青梅)」、5月14日「企業の森・ネットヨタ多摩(青梅市成木)」の調印式を行いました。

これで「企業の森」は累計8件となりました。

株式会社東芝は、昨年の11月28日東京都と「多摩における森林整備に関する東京都と東芝グループとの基本協定」を締結し、その取り組みの一環として、東芝府中事業所が企業の森に参画しました。

ネットヨタ多摩株式会社は、顧客を取り込んだ社会貢献活動として企業の森に参画しました。環境対応車(指定車種)の売上げの一部は、森づくりに役立てられます。また締結後の5月30日に開催された試乗会では、花粉の少ない森づくり募金活動に協力して頂きました。

「企業の森」イベント

■5月9日「企業の森・東芝(御岳)」植樹会

4回目となる今回のイベントでは、最多の104名が参加しました。今回多数参加して頂いた東芝ラグビー部員の方々も、鍛えられた身体能力を十分に活かし、ハツラツとした動きで植樹を楽しんで頂いた模様です。



■5月13日「企業の森・NTTコムウェア(青梅)」植樹会

企業の森の開始式を兼ねた植樹会を実施。今回はNTTコムウェア社内の環境サポーターズによる研修会が事前に行われていたおかげで、環境サポーターズ主導のもと約62名が参加した植樹作業も、スムーズに実施されました。

■5月16日「企業の森・東芝府中(青梅)」植樹会

都民参加「花粉の少ない森づくり体験」も同時



第7号「企業の森 東芝府中(青梅)」

企業名：株式会社東芝府中事業所

対象地：青梅市成木 面積：3.17ha



第8号「企業の森・ネットヨタ多摩(青梅市成木)」

企業名：ネットヨタ多摩株式会社

対象地：青梅市成木 面積：2.47ha

開催され計68名が植樹会に参加しました。参加された一般都民の方々も、中盤以降は山の傾斜にも慣れ、植樹体験を楽しむことができたようでした。

■9月5日「企業の森・黒田電気(青梅)」下刈り体験

初の下刈りイベントとなった今回は計33名が参加しました。真夏日のような晴天の中、下刈りの後は鎌研ぎも体験されました。作業終了後は青梅丘陵コースをハイキングして帰られた参加者もいらっしゃいました。

■9月5日「企業の森・NTTコムウェア(青梅)」下刈り体験

NTTコムウェア社員と、本社のある港区の中高生



6名を迎えた計46名が下刈りを行いました。下草が刈られると、5月に植えた苗木が姿を現わし、その成長が確認できました。

秋のイベントのご案内

紅葉の季節が今年もやってまいりました。美しい秋の彩りを楽しむ森林浴や、林業や農業に関するイベントなど多数の催しものが行われます。秋ならではの空気と景観を満喫しながら楽しめる催しが満載です。是非、お越しください！

森林イベント

「森林浴登山」(会員は参加費免除)

対象: 山歩きができる方 定員: 各50名

参加費: 1,000円

①今熊山(武蔵五日市駅集合)

日時: 10月24日(土) 9:00~16:00

②三頭山

日時: 11月14日(土) 9:00~16:00

申し込み

登山イベントの詳細につきましては下記森の事業課都行造林係までお問い合わせ下さい。

お申し込みにつきましては、各イベント実施日の10日前までに、往復はがきもしくはFAXにて、必要事項をご記入の上、ご応募ください。

(応募者多数の場合は抽選)

必要事項 : 参加者全員の①氏名、②住所、
③電話(FAX)番号、④性別、
⑤年齢、⑥参加イベント名、
⑦会員の方は会員番号

応募先 : (財)東京都農林水産振興財団
森の事業課 都行造林係
〒190-0013
東京都立川市富士見町 3-8-1
FAX 042-528-0619
TEL 042-528-0641

催し物(全て入場無料)

「木と暮らしのふれあい展」

日時: 10月3日(土)~4日(日) 10時~16時

場所: 都立木場公園「イベント広場」(木場駅下車徒歩10分)

● 苗木と木製品の無料配付、住宅用木材の展示、木遣・太鼓
アルプホルン等の実演、キャラクターショー(日曜のみ)など

☎(財)東京都木材団体連合会 Tel 03-3630-9777

「い木い木ふれあい展」

日時: 10月17日(土) 10時~15時

場所: 新東京木材商業協同組合(要町駅徒歩1分)

● 木工教室&丸太切り、木材展示、紙芝居、餅まき、屋台など

☎新東京イベント事務局 Tel 03-3959-7811

「東京農林水産フェア」(立川会場・青梅会場)

日時: 10月24日(土) 9時30分~16時

場所: (財)東京都農林水産振興財団

立川庁舎(西立川駅下車徒歩7分)

青梅庁舎(小作駅東口バス「平松北」下車徒歩3分)

● 多摩産材の木製品販売、木材展示、フリーライミング、
屋台、野菜販売など

☎東京都農林水産振興財団 Tel 042-528-0505

「東京都農業祭」

日時: 11月2日(月)10時~16時、3日(祝)9時~12時

場所: 明治神宮宝物殿前広場(原宿駅、代々木駅下車)

● 都内農産物の品評会、野菜・花などの展示

東京農業の紹介、都内農林水産物の即売など

☎産業労働局農林水産部農業振興課 Tel 03-5320-4832

メールマガジンを開始しました

会員メッセージを大募集！！

花粉の少ない森づくり運動をより広く周知するためメールマガジンを開始しました。
ご購入につきましては、下記アドレスより**無料**でお申し込みが可能です。

申し込み先アドレス：<http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

※メールマガジンは「まぐまぐ!」を利用して発行しております。

東京の森づくりに関する情報や花粉症についてなど様々な話題をお届けします。また森づくり支援倶楽部の案内として、会員特典の割引券が利用できる多摩地域の観光施設紹介や会員様からのメッセージを掲載する予定です。

そこで会員の皆様から、メールマガジンに掲載するメッセージを募集します。
森づくりについて、東京の森林への思い、また支援倶楽部に入った感想など、自由なご意見をお待ちしております。応募についてはEメールやFAXで随時受け付けております。

Eメール：moriclub@tdfaff.com FAX：0428-22-1489

森づくり支援? 楽部事務局宛て 件名に[メールマガジンメッセージ]と入れて下さい

会員イベント（※裏表紙をご覧ください）参加申込書に含まれている、応募用紙からも応募が可能です。応募用紙を郵送される場合は、イベント実施の都合上、11月6日までに返信用封筒に入れてご投函ください。ご応募お待ちしております。

掲載内容

文字数：100～175文字程度

会員番号とお名前（名字）が掲載されます（ペンネーム・匿名希望でも可）

メッセージ掲載予定：平成22年1月発行予定

頂いたメッセージは、今後のメールマガジンに掲載いたします。掲載するメールマガジンの発行予定日については、会報誌またはホームページ等でお知らせいたします。

アンケート調査のご協力について

会員の皆様のご協力により、森づくり支援倶楽部は今年10月で発足から3年目を迎えることとなりました。誠にありがとうございます。今後も会員の皆様にご満足いただけるよう、よりよい会を目指し、様々な面での改善を検討しております。

つきましては、アンケート調査の結果をもとに、より充実した内容を提供したいと存じますので、同封アンケート用紙に率直なご要望・ご意見をご記入下さいますようお願いいたします。なお、アンケート用紙は会報誌に同封されている、会員イベント参加申込書に含まれております。

イベント実施の都合上、**11月6日まで**に返信用封筒に入れてご投函ください。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

森づくり支援倶楽部事務局



11月
21日(土)

紅葉の青梅丘陵ハイキングと 企業の森見学と藍染め体験

同日に青梅宿アートフェスティバルも開催

会員イベント参加者募集!

人気の青梅丘陵で紅葉を楽しみながらハイキング、コース途中にある企業の森を見学し、森づくりについてのガイドも。また思い出づくりに藍染め体験はいかがですか？

当日は、青梅宿アートフェスティバルが開催され、屋台やパレードなど様々な催しが行われ大変賑わっています。ご家族、ご友人とご一緒に是非ご参加下さい！

日時：11月21日(土) 9:30～13:30頃 場所：青梅駅周辺



▲青梅丘陵ハイキングコース

コース：9:30 青梅駅前集合 → 青梅丘陵ハイキングコース(約40分ガイドによる案内) → 企業の森見学(約10分) → 金剛寺見学(約10分) → 釜の淵公園(昼食休憩) → [希望者] 藍染工房 壺草苑(藍染め体験)(約60分) → 13:30頃体験終了しだいで解散

- ・全行程“歩き”になります。動きやすい靴・服装でご参加下さい。
- ・イベント終了後は、是非「青梅宿アートフェスティバル」へお立ち寄り下さい！！
- ・往路は、ホリデー快速おくたま3号が便利です(新宿駅8:19発 青梅駅9:20着)
- ・雨天時には内容が一部変更する場合がございます。荒天の場合は中止

応募方法：会報誌に同封されている専用申込み用紙をご利用ください。

11月6日消印有効 ※最小催行人数5名

参加者へは、返信はがきを後日郵送いたします

参加対象者：会員以外の方もご参加いただけます。ご家族、ご友人をお誘いあわせの上、ご応募ください。

参加費：無料 ※昼食は各自負担

藍染め体験について：申込み用紙に藍染め体験希望とご明記下さい(非会員の方は実費費用が発生します)

- ①ハンカチコース 1,260円 ②バンダナコース 1,890円 ③スカーフ 4,725円
※会員の方は①までは、無料です。②、③のコースをご希望の方は差額分を当日お支払い下さい。

※藍染め体験に参加されない方は、青梅宿アートフェスティバルをお楽しみください。

問い合わせ：森づくり支援倶楽部事務局 電話0428-20-8153

FAX0428-22-1489

《第19回 青梅宿アートフェスティバル2009》11月21日(土)～22日(日)
～昭和パラダイス「道化師たちの青梅宿」～

－ 実施内容(予定) －

晩秋のピエロ・アートサーカス、懐古自動車パレード、関東ちんどんフェスティバル、あがた森魚昭和パラダイスステージ、女性のための教養講座・粋なお遊び教えます、商店街・大柵ざらいワゴンセールなど

◆問い合わせ：青梅市商工観光課 0428-24-2480



財団法人東京都農林水産振興財団
森づくり支援倶楽部事務局
〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1 青梅合同庁舎3F
TEL0428-20-8153
<http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

花粉の少ない森づくり運動への皆様のご協力誠にありがとうございます。自然にも、経済・文化にも優しい東京の森ができるよう、私たちも活動し続けます。ご協力の程宜しく願いいたします。

担当者：五十嵐、川俣、宮本